

県内の少年非行(平成29年7月末)

兵庫県警察本部少年育成課

注: 数値は、平成28年は確定値、平成29年は暫定値である。

1 県内の非行少年等の概況

平成29年7月末、県内で検挙・補導した非行少年(犯罪少年、触法少年及びぐ犯少年の総称)は1,307人で前年同期(1,506人)に比べて199人(13.2パーセント)減少、不良行為少年は18,949人で、前年同期(20,940人)に比べて1,991人(9.5パーセント)減少している。

区分		年別 平成 29 年 7 月 末	平成 28 年 7 月 末	増 減	
				人 員	率 (%)
非 行 少 年	犯罪少年	812	975	-163	-16.7
	触法少年	263	305	-42	-13.8
	計	1,075	1,280	-205	-16.0
	特別 犯罪少年	109	122	-13	-10.7
	触法少年	42	26	16	61.5
	計	151	148	3	2.0
	ぐ犯少年	81	78	3	3.8
合 計		1,307	1,506	-199	-13.2
不良行為少年		18,949	20,940	-1,991	-9.5

2 刑法犯少年包括罪種別の状況

区分	年別 平成 29 年 7 月 末	構成比 (%)	平成 28 年 7 月 末	構成比 (%)	増 減	
					人 員	率 (%)
刑法犯少年	1,075	100	1,280	100	-205	-16.0
凶悪犯	9	0.8	24	1.9	-15	-62.5
粗暴犯	199	18.5	190	14.8	9	4.7
窃盗犯	630	58.6	747	58.4	-117	-15.7
知能犯	17	1.6	11	0.9	6	54.5
風俗犯	25	2.4	21	1.6	4	19.0
その他	195	18.1	287	22.4	-92	-32.1
うち占離	87	8.1	142	11.1	-55	-38.7

3 刑法犯少年学職別の状況

区分	年別 平成 29 年 7 月 末	構成比 (%)	平成 28 年 7 月 末	構成比 (%)	増 減	
					人 員	率 (%)
総 数	1,075	100	1,280	100	-205	-16.0
未就学						
小学生	128	11.9	130	10.2	-2	-1.5
中学生	345	32.1	482	37.6	-137	-28.4
高校生	316	29.4	377	29.5	-61	-16.2
その他学生	42	3.9	54	4.2	-12	-22.2
有 職	158	14.7	143	11.2	15	10.5
無 職	86	8.0	94	7.3	-8	-8.5

4 初発型非行の状況

区分	年別 平成 29 年 7 月 末	構成比 (%)	平成 28 年 7 月 末	構成比 (%)	増 減	
					人 員	率 (%)
総 数	568	100	705	100	-137	-19.4
万引き	291	51.2	339	48.1	-48	-14.2
オートバイ盗	69	12.1	86	12.2	-17	-19.8
自転車盗	121	21.4	138	19.6	-17	-12.3
占有離脱物横領	87	15.3	142	20.1	-55	-38.7
刑法犯少年に占める率 (%)	52.8	-	55.1	-	-2.3	ポイント

少年非行のその他の特徴

全刑法犯検挙・補導人員の15.1パーセント(前年同期比-2.7ポイント)を少年が占めている。

刑法犯少年のうち窃盗犯が最も多く、全体の58.6パーセントを占め、次いで粗暴犯の18.5パーセントとなっている。

不良行為少年では、喫煙(10,201人)と深夜はいかい(7,233人)が全体の92.0パーセントを占めている。